

鳥取県幼児教育振興プログラムの改訂に伴うパブリックコメントの結果について

令和元年6月26日
小 中 学 校 課

鳥取県幼児教育振興プログラム（以下「プログラム」という。）の計画期間が平成30年度で終了したことに伴い、その改訂に向けて、改訂案に対するパブリックコメントを実施しましたので、結果を報告します。

記

1 パブリックコメントの状況

- (1) 意見募集期間 令和元年5月27日（月）から6月14日（金）まで
- (2) 閲覧方法 県施設（県民課、総合事務所、図書館）及び19市町村に配架、とりネットへの掲載、関係機関への郵送
- (3) 募集方法 郵送、ファクシミリ、電子メール、県庁県民課・総合事務所設置の意見箱

2 応募件数及び対応

- (1) 応募件数 15件（5人）
- (2) 対応

反映した	4件	今後の検討課題	2件
既に盛り込み済	9件	反映できない	0件

(3) 主な意見と対応等

主な意見	対応等
反映した（4件）	
・ 幼保小連携における保護者の在り方、保護者としての目標・視点をもてるような機会がほしい。	・ 幼保小の保護者の連携についての実践事例を紹介した。
・ 障がいのある特別支援学校幼稚部幼児と居住地の園との連携の強化が重要である。	・ 交流及び共同学習の事例を紹介した。 ・ 個別の教育支援計画を活用した引継ぎのポイントを記載した。
・ 保育者の人材確保・育成や幼児教育に関する施設や人員等の確保に配慮をしてほしい。	・ 県設置の「鳥取県保育士・保育所支援センター」の取組を紹介した。
・ 「遊びきる子ども」の体制図及び背景の部分が分かりにくい。	・ 「背景」を「乳幼児を取り巻く社会状況」と修正し、乳幼児・保護者・教職員等の実態について記載した。
既に盛り込み済（9件）	
・ 自然と触れ合うことの大切さを教えてほしい。	・ 「鳥取の豊かな自然を生かした幼児教育の推進」として事例等を紹介している。
・ 地域とともにある幼児教育を推進してほしい。	・ 第4章推進の柱5「地域とともにある幼児教育の推進」として記載し、取組を進めている。
・ 質の高い幼児教育を推進してほしい。	・ 第4章推進の柱1「幼児教育の質の向上」並びに推進の柱2「保育者の資質向上」として記載している。
・ 組織・教職員のつながりを意識し、小学校教育との連携・接続推進をしてほしい。 （2件）	・ 第4章推進の柱3「小学校教育との連携・接続推進」として記載している。
・ 家庭教育を支えていく保護者の支援として、子育てのノウハウ、スキルの蓄積ができるような取組、仕組みづくりが必要である。（2件）	・ 第4章推進の柱4「子育て・親育ち支援の充実」において、推進のための具体的な取組を記載している。

<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと教育の推進、ふるさに愛着をもった子どもの育成をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県教育振興基本計画と同様、ふるさと鳥取への愛着を育む「ふるさとキャリア教育」を推進することを記載している。
<ul style="list-style-type: none"> ・外国籍の幼児・保護者への支援の仕組みづくりをしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第4章推進の柱1「幼児教育の質の向上」において、「海外から帰国した幼児や生活に必要な日本語の習得に困難のある幼児及び保護者に対する支援」として、具体例を紹介している。
<p>今後の検討課題（2件）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・長時間保育の乳幼児の遊びが充実できるような支援体制を示唆してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間保育、預かり保育等については、保育者の任用、保護者支援、補助金等多面的な支援策を検討する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・安心して遊べる場の確保をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県の中の様々な部局との連携が必要であり、安心して遊べる場の確保に向けて他部局と協議を行っていく。

3 今後の予定

- ・ R元. 7 第4回鳥取県幼児教育振興プログラム検討委員会
- ・ R元. 9 第5回鳥取県幼児教育振興プログラム検討委員会
- ・ R元. 10 鳥取県幼児教育振興プログラム 配付
- ・ R元. 12 「鳥取県幼児教育フォーラム」開催